

## 概要

今回ご紹介する「AGF-G」は従来のAGFシステムを抜本的に見直し性能を向上させつつ作業効率、安全性はもとより経済性、環境にも配慮する事を追求した工法となっております。



## 従来のAGF鋼管より強度が向上(接続ネジ部)

従来のAGF鋼管と比べ「AGF-G」タイプは鋼管の厚みが薄くなり、軽くなっておりませんが接続ネジ部の強度を従来品より強くする事に成功、材料の面から現場をサポートします。



## AGF-Gの特徴

強度を向上させさらにAGF鋼管重量を約2/3に軽量化する事が可能となりました。これにより従来タイプより地山に対する加重軽減とネジ部強度の向上により従来品と比べより安全、確実に地山の補強が可能です。

### AGF 鋼管従来製品との重量比較

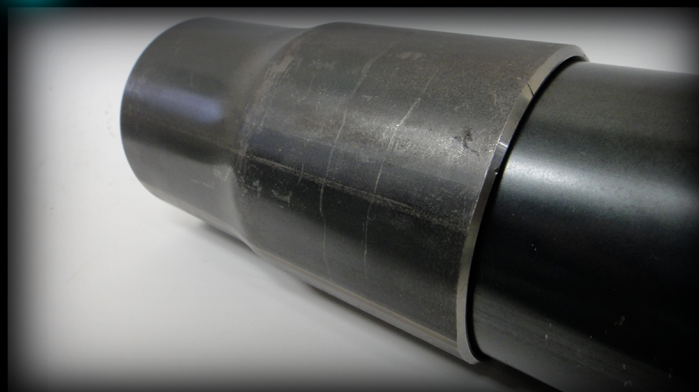
製品	鋼管サイズ	重量(1m 当たり)	1セット当たり(約12.85m)
AGF(従来)	φ114.3×t6.0	約16.0 kg	約206kg
AGF-G	φ114.3×t4.2	約11.4 kg	約147kg

(例：1シフト20本と想定した場合=1シフト・約1,180 kg 軽減)

### 穿孔状況



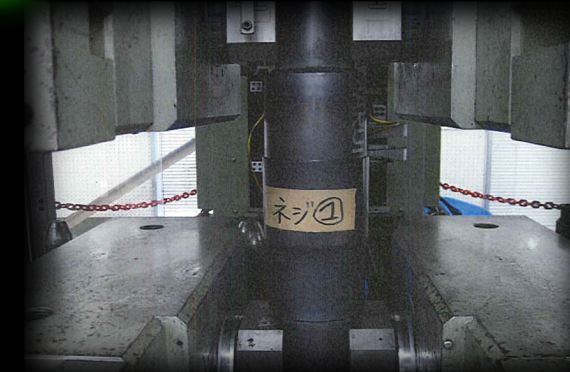
### AGF-G ネジ接続部



### 鋼管接続部耐力比較

製品	鋼管サイズ	接続部耐力
AGF(従来)	φ114.3×t6.0	290~360KN
AGF-G	φ114.3×t4.2	435~520KN

### AGF-Gの引張試験状況



### AGF-Gの引張試験体



## 作業性及び安全性の向上

AGF-Gは鋼管重量の軽減により、施工員の負担軽減、施工スピードの上昇作業性や安全性の面でも期待できます。

## あらゆる面でのコストダウン

AGF-Gは鋼管重量の軽減により、製品及び輸送コストの削減また、生産・輸送・施工時のCO2削減にも貢献しています。